

2024年3月28日

各位

会社名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 仲山 紺之
(TEL. 03-3858-1037)

株式会社神明ホールディングスとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2024年3月28日付の臨時取締役会において、株式会社神明ホールディングス（以下「神明HD」といいます。）との業務提携（以下「本業務提携」といいます。）を決議し、同日付けで神明HDとの業務提携に関する覚書（以下「本業務提携覚書」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の目的・理由

当社グループは、『青果物の流通を通じて日本の農業の発展と人々の健康増進に貢献する』ことを経営指針のミッションとして掲げ、外食・中食向け業務用青果物に関する仕入販売及びカット野菜の製造販売事業を展開するデリカフーズ株式会社を中心に、物流事業、研究開発・分析・コンサルティング事業を展開しています。

『国内外の契約産地からの直接調達を基本としており、グループの主な強みは以下のとおりです。』

- ① 全国を網羅する生産拠点・センター機能
- ② 日本全国3万店舗への配送を可能とする物流網
- ③ 青果物を中心とする高品質で安全、豊富な取り扱い商品
- ④ ISO22000対応の加工工場とコールドチェーン
- ⑤ 先進的な研究開発・抗酸化力のビッグデータ

現中期経営計画「Transformation 2024」において、基本方針の一つに「青果物流通インフラの構築」を掲げ、その実現に向け生産・物流機能強化や調達パイプの多様化に注力しています。

一方、神明HDは、「私たちはお米を通じて、素晴らしい日本の水田、文化を守り、おいしさと幸せを創造して、人々の明るい食生活に貢献します。」の企業理念のもと、基幹産業である米穀事業を中心に、無菌包装米飯や炊飯米等の加工米飯事業に加え、国内外での外食事業、さらには、青果流通・生産事業など、食に関する多種多様なビジネスを展開し、「アグリフードバリューの構築」に向けて取り組んでおります。

国内の青果物市場では、健康志向の高まりや少子高齢化、人手不足等を背景に小売・業務用ともにカット野菜・フルーツの需要が拡大するとともに、生産農家の減少や異常気象の頻発等により、消費者ニーズを捉えた青果物の流通加工と安定調達・供給がより重要になっています。こうした市場の状況を踏まえ、当社とエア・ウォーター株式会社（以下「エア・ウォーター」といいます。）は2019年より業務提携による協業を開始、また2023年には株式会社ベジテック（以下「ベジテック」といいます。）が当該提携に加わり、青果物流通インフラの強化を目的に三社間での連携をスタートさせております。今般、神明HDが本提携に更に加わることで、エア・ウォーターの農産物の調達から開発・加工、販売（特に小売）での強み、ベジテックの農産物の調達（特に仲卸）から開発・加工、そして小売を中心とする販売での強み、当社の生産から

販売（特に外食・中食部門）並びに物流の強みに合わせ、神明HDの米穀を主とする農産物の調達から開発・加工、販売（輸出入含む）を組み合わせた場合の補完機能は非常に高く、昨今の国際情勢を背景とした食料安全保障や食料自給率の向上、物流の2024年問題といった社会的な課題解決を図る上で、四社間の協業体制が必要不可欠であることから、本業務提携の実施を決定するに至りました。

本業務提携を通じて、原料調達機能を強化するとともに、加工・物流・販売における各社のリソースを活用することで、生産者が安心して農業に従事でき、消費者が安心して青果物を消費できる青果流通ビジネスの拡大と青果流通加工プラットフォーム構築を推し進めてまいります。また、販路拡大等による地域農業の振興や農産物の廃棄ロス低減等のフードロス低減にも貢献し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

2. 本業務提携の内容

当社及び神明HDは、青果物の生産から販売までの一貫した取組みを積極的に展開し、双方の集荷・加工・販売・物流機能を活用した合理的・効率的な事業運営の仕組みを構築し、既に提携済のエア・ウォーター、ベジテックと合わせた四社体制にて、より競争力のある事業展開を目指してまいります。

＜具体的な協業内容＞

- ① 国内外における4社の契約農家及び調達ルートを活用した原料調達の協業
- ② 米を含む農産物・カット野菜・加熱野菜・冷凍野菜など農産加工品の相互販売、ならびに小売・ECチャンネル・外食・中食産業を中心とした取引先の開拓・拡大
- ③ 4社の物流ネットワークおよび拠点・施設を活用した米・青果流通事業
- ④ 鮮度保持・食品加工技術等の共同開発および加工センターの協同運営と新加工センターの設立
- ⑤ 成分分析データを活用した米・青果物の付加価値向上及びブランド化

3. 本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社神明ホールディングス
(2) 本店の所在地	兵庫県神戸市中央区栄町通6-1-21
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤尾 益雄
(4) 事業内容	グループ全体の経営計画、経営管理及びそれに付帯又は関連する業務
(5) 資本金	1億円（2023年3月末現在）
(6) 設立年月日	1950年10月18日
(7) 従業員数	単体38名、連結10,753名（2023年3月末時点）
(8) 売上高	4,069億円（連結：2023年3月期）

4. 日程

① 本業務提携覚書に係る取締役会決議	2024年3月28日
② 本業務提携覚書締結日	2024年3月28日
③ 事業開始日	2024年3月28日

5. 今後の見通し

当社は、本業務提携が中長期的に当社の業績向上に資するものであると考えておりますが、当期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上